

10/31 中畑・平坂小校区 令和6年度「市長と語る市政懇談会」 意見・質問等一覧【事前提出分の再質問・自由意見等】

整理 番号	事前意見・質問等（題名） 〔 〕内は意見等の提出があった校区	内 容	回 答	担当課
1	津波避難タワーの必要性その1	【質問】 私の母は三河地震を経験しており、生前、よくその話をしておりましたが、津波が来たということは全く言いませんでした。津波避難タワーを造るなどとは言いませんが、東南海地震や南海トラフ地震の津波想定についても専門家の中で意見分かれています。こういった津波対策が、どのぐらい必要かというのは、どういった根拠に基づいていますか。	どこまでのことを想定して対策するかというのは難しい話で、歴史上起きていないことについて対策する必要はないのではないかというご意見に対しては、感情的には十分共感できる部分もあります。 しかしながら、過去の日本で起こった災害を見ると、想定外が通用しない時代であるとも思います。過去に津波が到達していないというのは理由にならず、理論上到達するということであれば対策しなければいけないというのが、我々の置かれている状況だと思っています。	危機管理課
2	津波避難タワーの必要性その2	【質問】 市の立場は理解できますが、それを言うときりがありません。全てやらないといけないのですか。そこに掛かる費用で、もっと身近に救わないといけない命があるのではないのでしょうか。交通事故は当たり前に行っているから、もう仕方ないという風になってしまっているが、それは違うと思います。もう少し全体的なバランスを考える必要があります。津波避難タワーをたくさん造ることに、どのぐらい意味がありますか。	愛知県が南海トラフ地震が発生した場合の想定津波高を計算しており、浸水する地域をハザードマップに反映しています。これに基づいて、西尾市は10基の津波避難タワーを整備していくことになっておりますので、全く当てずっぽうでやっているわけではなく、科学的なデータに基づいて整備を進めておりますので、ご理解ください。	危機管理課
3	公共施設再配置の検討方法	【質問】 公共施設再配置について、スクラップアンドビルドという言葉が出たことがあります。西尾市の公共施設は、人口当たりの数が少ないところもありますし、利用率の低いところもあるなどアンバランスな配置であることは事実ですが、廃止の検討をした施設がありますか。 具体的には、既存のふれあいセンターのうち、1つでも廃止することによって、新たに中畑に建設するというような検討をしましたか。	スクラップアンドビルドという考えに基づいて廃止をした上で、新たなものを造ることを検討したのは、中央ふれあいセンターのみです。	生涯学習課
4	一般家庭への防犯カメラ設置に対する助成	【要望】 防犯カメラを電柱等に付けた場合、近隣住民から承諾書を提出してもらいなどの制約があり、経費も20万円～30万円と高額です。一方で、警察に確認したところ、一般家庭の駐車場から道路または民家が写るのは問題がなく、防犯カメラ代が4～5万円で設置できます。 そこで市から設置世帯へ1万円でもいいので補助金を支出してください。そうすれば、町費と市から例えば1万円ずつ支出して、自己負担分は2万円だとします。その代わり、電気代は負担していただくこととなりますが、そういう条件であれば設置してもいいという世帯が何軒もありました。	この場で即答はできませんので、一度持ち帰って検討いたします。	危機管理課

10/31 中畑・平坂小校区 令和6年度「市長と語る市政懇談会」 意見・質問等一覧【事前提出分の再質問・自由意見等】

整理 番号	事前意見・質問等（題名） 〔 〕内は意見等の提出があった校区	内 容	回 答	担当課
5	防犯カメラネットワークの整備	【提案】 現在、防犯カメラ設置されている世帯がたくさんあり、何かあれば警察に情報提供しています。 防犯カメラを新たに設置することも大切ですが、設置済の防犯カメラのネットワークを整備してはどうですか。 例えば、情報提供に協力する場合は、市や警察で登録するなどして、「地域の防犯に協力しているカメラを設置している」という証票などを玄関や門柱等に貼るということを実施するだけでも、相当数の防犯カメラのネットワークが整備できると思います。そのような活動を市または警察が中心になって実施すれば、おそらく西尾市内だけで数千個以上の防犯カメラがありますので、西尾市が防犯に非常に関心が強いことがアピールできるはずです。	非常に有意義な御提案だと思いますので、一度持ち帰って、何ができるかも含めて検討いたします。	危機管理課
6	浸水被害への対応	【要望】 ここ数年、集中豪雨による水害が発生しています。楠村町のセブンイレブンの駐車場から溢れてしまい、店内に浸水したこともあります。 また、平坂保育園が楠村町第6区に移転される予定ですが、その下流に当たる第8区でも道路に水が溢れてしまってなんとならないかというご意見が多くあります。市へ工事要望を出しておりますので、何とか工事を実施してください。	個別の要望に対して、対応できるところはしっかり対応してまいります。 全国的に、風水害の被害が増えてきたり、深刻化しておりまして、他の地区の市政懇談会においても豪雨や台風の被害に対してどう対策をしてくれるのかという御要望が非常に多いです。風水害対策は結構大きな話になりますので、短期間で抜本的な改善はできませんが、愛知県が川の拡幅を継続的に実施しています。 市も、県に要望するだけではなく、今後、市全体で豪雨などに対して強いまちづくりをしていくためには、どういうことをやっていくのかというところをしっかりと調査をして、対策を考えてまいります。 個別の案件はできる限り対応させていただくとともに、市全体についても、今までのやり方では対応できない部分があり、被害が深刻化して回数も増えているのを受けて、どう対応していくのかをしっかりと考えてまいります。	土木課 下水道整備課

10/31 中畑・平坂小校区 令和6年度「市長と語る市政懇談会」 意見・質問等一覧【事前提出分の再質問・自由意見等】

整理 番号	事前意見・質問等（題名） 〔 〕内は意見等の提出があった校区	内 容	回 答	担当課
7	中畑ふれあいセンター	【意見】 中畑ふれあいセンター建設について、平成22年に最初に中畑町町内会長全員の連判で意見書を提出した際に提案した場所は、中畑町内で一番海拔の高いところです。この場所は中畑町と田貫町の真ん中あたりで、どこからでも行きやすい場所を提案しています。それが、いつの間にか建設場所が変わってしまったことが第1点のすれ違いです。 その後、中畑小学校自体がハザードマップで浸水地域に指定されました。他のエリアにはふれあいセンターがあるのに、このエリアにないということも1つ大きな要因ですが、浸水地域に建設する、中畑小学校のグラウンドを駐車場に使うというような乱暴な変更がどこかでされています。 中畑町の当時の町内会長全員が連判に出した意見と、全く違う場所にすり替わってしまい、しかもハザードマップで浸水区域に指定された。そういうところが非常に大きなことです。 平成22年に提案した場所は、中畑町でも一番海拔が高いところです。しかも、地主さんにも話がしており、かろうじてまだ場所が残っています。ただし、世代が変わってしまうと、力尽きて土地を売却してしまう方が出てきます。実際、今、出かかっていっていると聞いています。 放置してしまうと、せっかくの海拔の高い安全な場所に建設する案自体がなくなってしまうので、早急に元の案で、十数年前に提案した場所で再検討を真剣に始めていただかないと間に合わない可能性があります。	御意見は理解いたしました。少しだけ補足いたします。 結果としては、地域の皆さんの思いと違ったと理解しておりますが、当時、なるべく早く建設してほしいという声を多くいただいていた認識であります。その中で、大山地区にという要望はありましたが、なるべく早くできる方法を市で考えたというのが事実です。ただし、結果として、駐車場などの課題は抱えながらの提案でしたので、地域の皆さんの御理解を得られなかったというのは、理解しております。 一方で、本市としましても、公共施設の再配置にある程度目処が立たないうちに、土地だけ先行して購入することは難しいと考えておりますので、申し訳ございませんが、御理解願います。	生涯学習課
8	空き家対策	【質問】 空き家問題についてです。 現在、自宅の向こう三軒両隣が空き家で、ジャングルのように草木が生い茂っています。そのため、蚊、ハチ、蛇、イタチが自宅に侵入してきます。地主に連絡するよう市に要望書を提出しましたが、除草などの実施は地主次第という回答でした。西尾市内に空き家がたくさんあると思いますが、こういった対策をとるつもりですか。	統計によると、全体の13%くらいが空き家ではないかという結果もあり、西尾市でも空き家は確かに増えています。 私の財産について公な強制力を持って何かやるというのは、よほど公益を害するとか、何回指導しても改善されないなどの手順を踏めば、ある程度できますが、基本的には民民の話になってしまいます。 働きかけやお願いすることについての協力はできますが、地主の方が「やらない」と判断したときには泣き寝入りというか、非常に困った問題です。そのため、特効薬としてこれをやれば大丈夫ということもありません。	地域つながり課

10/31 中畑・平坂小校区 令和6年度「市長と語る市政懇談会」 意見・質問等一覧【事前提出分の再質問・自由意見等】

整理 番号	事前意見・質問等（題名） 〔 〕内は意見等の提出があった校区	内 容	回 答	担当課
9	道路の植栽帯	【要望】 中畑小学校の近くに市の歩道があります。幅2メートルの立派な歩道ですが、その半分が路側帯があるために広い歩道なのに、少し歩いたらすぐに一列になって、相手が通るのを待たなければならない状況です。子どもたちにとって、特に雨の日に数メートル歩いては止まって、相手が来るのを待つのがかわいそうです。さらに、高校生の自転車も通ります。 例えば、花ノ木小学校はすごく広い歩道があり、授業後、楽しそうに帰ってくる姿を見るとうれしくなります。しかし、中畑小学校の児童は、友だちと二列で歩いていても数メートル行ったら一列になって、また数メートル行ったら一列になります。小学校の近くだけでも路側帯を取り除いてください。 現在の基準では2メートル確保してから路側帯を作るというような基準になっているそうです。古い基準で作られたと思いますが、子どもたちが二列で楽しく話しながら帰れるような歩道を作ってください。	中畑小学校付近の道路ということで、植栽帯のことだと思います。区画整理で整備したときに、現在のような道路形態にしたと思いますが、緑の保全という一方で、通りづらいということもございます。すぐにお答えすることは難しいですが、一度、現場を確認した上で考えてまいります。	土木課